

多面的機能の維持・発揮活動 【施設部門】

いっしきしげんとうほぜんきょうぎかい

一色資源等保全協議会(伊勢市一色町)

安定した米作りを目指し、水路の改修を自分たちで行い！
次期世代に引き継ぐ

活動の状況 (認定農用地面積A = 54.4ha)

一色町の農地(鶴松地区)への給水は、五十鈴川用水から供給している。この用水路は施工後80年以上経過しており、老朽化が進み、水の管理に支障を来している。そこで、用水路を管理している農家組合鶴松土木部が中心となり、測量から水路の掘削、U字溝設置、農道の整地まで、全て自主施工で行っている。この長寿命化工事は、平成23年より農閑期に年間約230メートルの改修を実施し、現在に至っている。



水路の掘削



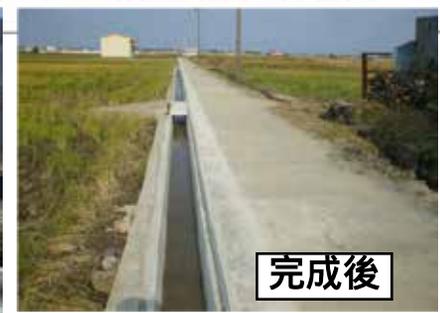
砕石とモルタルの布設



測量



U字溝の据付



完成後

